

「高付加価値の追求」 最強のモノづくり企業を目指す！

株式会社キメラ



北 海道は室蘭の自然に囲まれ精密金型部
品加工を行う株式会社キメラは、弱電・
家電、自動車、通信、カメラメーカーなど多岐に
わたり、超精密・微細のプレス金型用部品、射出
成形用金型・金型部品を提供している。

同社はもともと横浜市日吉で創業。14年前、
道内最大の工業都市であるこの地に生産拠点を
移した。工業基盤のあるこの街は、都会で工場
を営んでいたキメラにとっては人材の宝庫であ
り、同社が目指す高度なモノづくりを行う上で
最も適した場所であった。

2004年10月、金型の第二工場が稼働を開
始した。同社の主力でもある金型製作の舵を取
る宮崎常務に話をうかがった。

融合がカギ
キメラには創業当時から培ってきた匠の技術
（職人技）がある。このノウハウを継承するのが、
平均年齢20代半ばの若い技術者集団だ。
工場内に立ち並ぶ、高機能を持つ最新のマシン
群は、キメラのノウハウを熟知した彼ら技術者集
団との融合によりパワーをいかに発揮する。

キメラは現在、全国200社を超える企業から
の支持を得ている。これは、先端のテクノロジーと
キメラが培ってきた高度な技術との融合が生み
出した実績といえる。特に超精密・微細加工の
分野では、現在も技術の追求に邁進し、高付加
価値製品を幅広い分野に提供している。

生産体制においてもキメラが持つノウハウが光
る。各現場をLAN（PCモニター）で結び、どの
現場からも3次元データでの確認を行うことが
できる生産管理システムを構築。生産工程を並
列に稼働させ、IT技術による短納期化を狙う。

このキメラ独自の管理システムにより、多くの加
工部品に4〜5日に対応することができた。また、
緊急な案件については即日発送を行い、月産15型、
7千点もの精密金型部品製作を実現する。

キメラの挑戦

キメラが目指す経営は「地球の回転軸と同じ
スピードで進むこと」だと宮崎常務は語る。

世の中の動きは常に変化しつ
づけている。それはますます速
度を増し、とどまることを知ら
ない。変化が著しい世の中を勝
ち進むために、ニトリトラルな経
営・現場づくり・人づくりを実践
し、客先が求める品質と価値を
タイムリーに実現する。これがキ



未来を語る宮崎常務。

Company Profile

株式会社 キメラ

所在地：北海道室蘭市香川町24番地16号

TEL：0143-55-5293 FAX：0143-55-5295

担当者：常務取締役 宮崎 智秀

事業内容：モールド金型、プレス金型および各種金型部
品加工、精密金属機械加工、モールド金型設
計及び、試作・成形

エミダス会社・工場詳細情報：

<http://www.nc-net.or.jp/emidas/gaiyou.php?46129>

※「エミダス工場検索」のキーワード検索
「キメラ」で検索できます。

(写真／引地信彦)

メラのスタイルなのだ。
それではキメラの次なる挑戦とは？「世界に
向けての技術発信」。CHIMERAブランドを
め世界を相手にしたモノづくりを行うことだ。
「これまで培ってきた現場づくりと人づくりにより
生産基盤が整いつつある」と宮崎常務。
CHIMERAブランドが世界へ羽ばたく日は近い。
編集部／金澤亜希子



製品を見つめる技術者の真剣な眼差し。